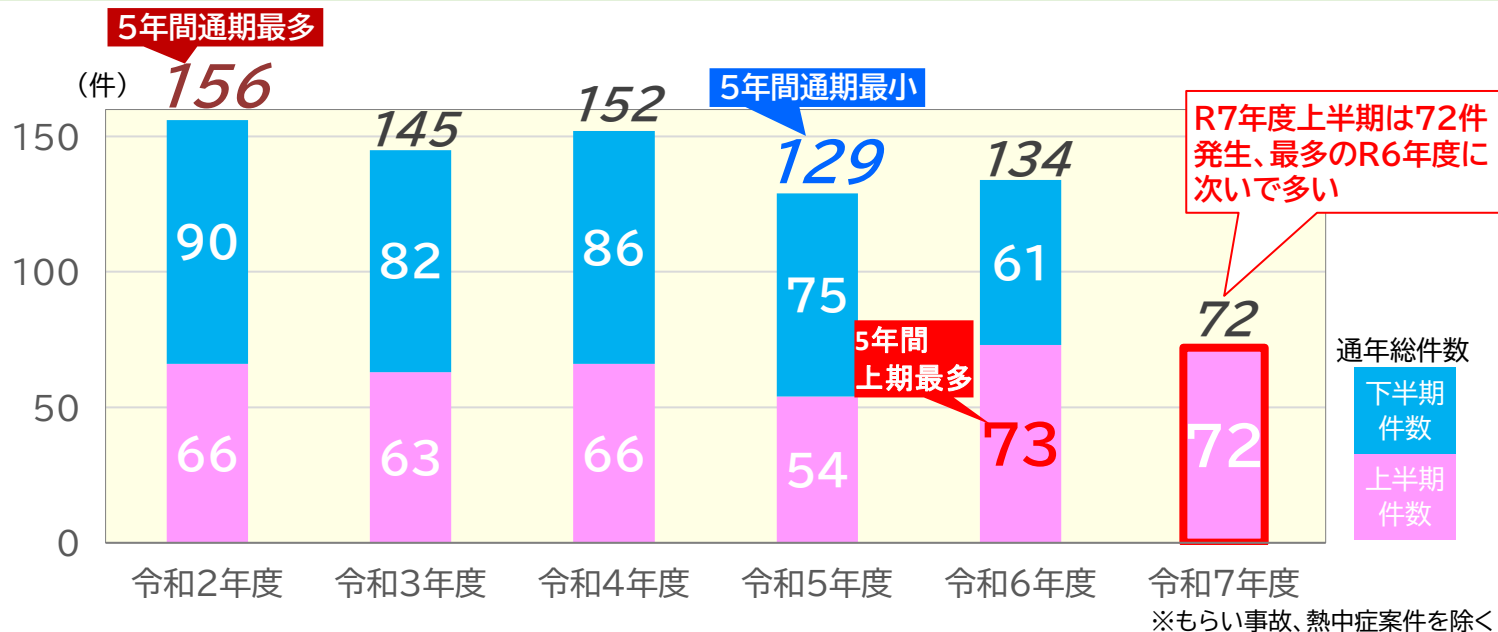
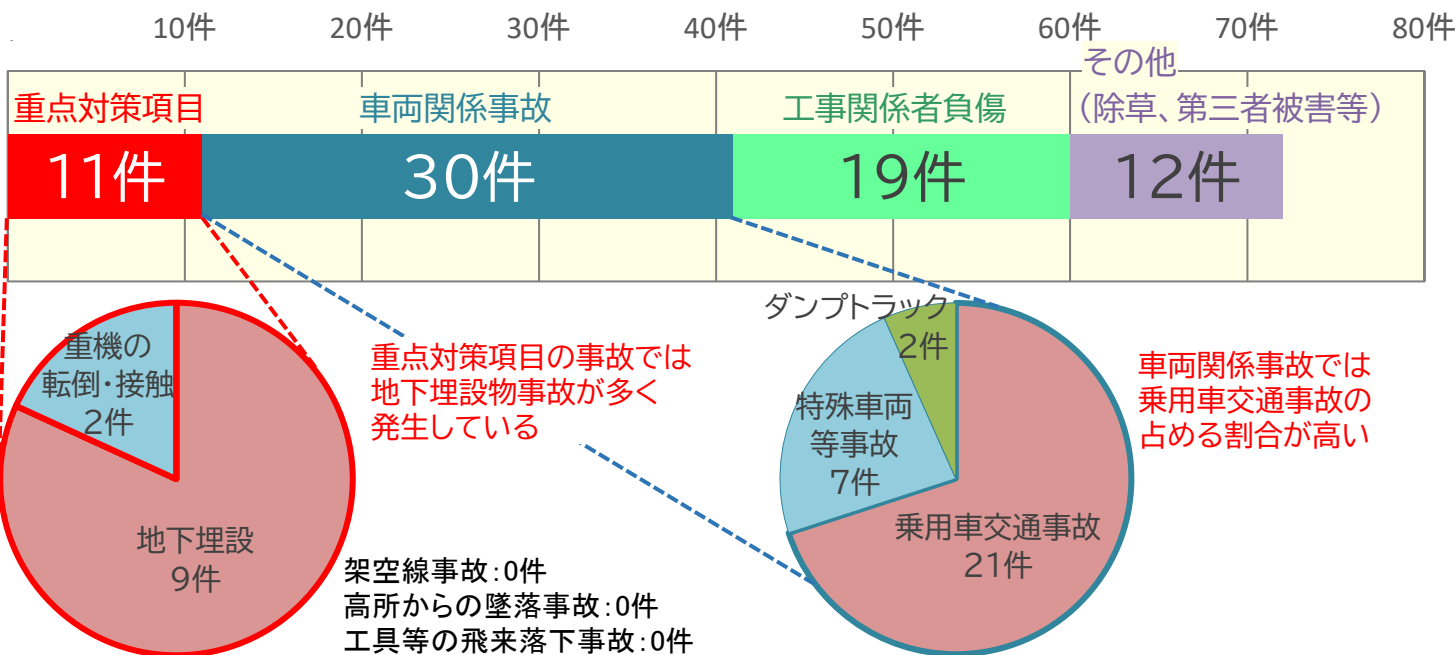


令和7年度上半期、工事等の事故が増えています！

近年の年度別工事等事故発生件数(累計) (R7.9月末時点 速報値)



上半期発生事故の内訳



重点対策項目内訳

車両関係事故内訳

令和7年度上半期の事故は、過去5年で2番目に多い72件発生しています。

その内、地下埋設物事故が9件、公道上や現場内での乗用車交通事故が21件と、多くを占めています。

地下埋設物事故や重機転倒・接触事故は事前の確認や準備を徹底することで防ぐことができます。下半期においては、一人ひとりがより一層安全意識を高め、事故防止の徹底に努めましょう。



年末に向けて工事が重なり、現場も忙しくなる時期です。
いつもの作業こそ気を抜かず、基本を大切に、安全に取り組みましょう

「自分は大丈夫」が一番危ない 安全運転の徹底を！

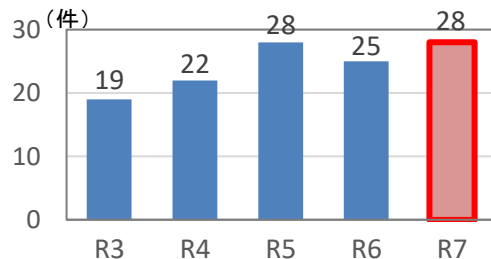
～ 小さな油断が大きな事故に・・・安全運転を心がけましょう ～

近年、現場への行き帰りや資材運搬など、業務の運転中に発生した交通事故が目立っています。

多くの場合、運転中の油断がきっかけです。

現場の内外を問わず、運転時は、「慣れ」「焦り」に注意し、一人ひとりが安全運転を心がけましょう。

4～9月における交通事故件数
乗用車、ダンプトラック、特殊車両による道路上・現場内の交通事故件数



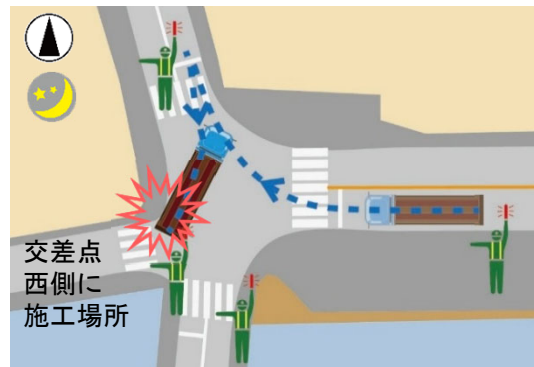
事故事例 気のゆるみによる大型トレーラー接触事故

【事故概要】

重機搬出のため、夜間に、大型トレーラーを現場に搬入する際、バックで進入していたところ、運転手がハンドルを切りすぎ、左後方側面がガードパイプに接触、損傷させた。

【主な要因】

現場に何回も搬入している運転手で、慣れにより後方確認が不十分となったことが原因。



常に、基本動作の徹底を

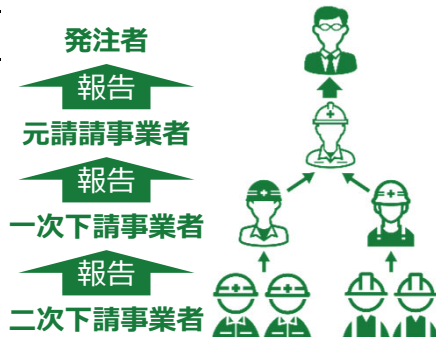
- ・ 発進・後退の際は、ひと呼吸おき、周囲を確実に確認しましょう
- ・ 出発前に、車両点検・積載物・ルートをしっかり確認しましょう

「事故かくし」は絶対にダメ！

建設工事における事故かくしは絶対に許されません。工事を施工する会社の信頼性だけでなく、公共工事全体の信頼性を大きく損なう重大な違反行為です。

近畿地方整備局発注の工事においては、**事故が発生した場合、発注者へ速やかに連絡することが義務づけられています。報告を怠った場合、契約上の違反行為となります。**

■ 事故発生時の報告体制



(参考) 近畿地方整備局 土木工事共通仕様書(案)
1-1-1-33 事故報告書

受注者は、工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督職員に連絡する。...



- 「事故かくし」は、事実と反してウソをつくことになります！
- 「事故かくし」は、工事関係者、第三者、被災者本人等からの通報によって必ず発覚します！
- 元請けに「迷惑をかけたくない」という下請けの思いが、元請けも含めた信頼失墜に繋がり、両者に重い処分が課せられることもあります。
- 元請けには下請けの監督責任、現場管理責任があります。事故報告を下請けが上げやすい環境となっていますか？